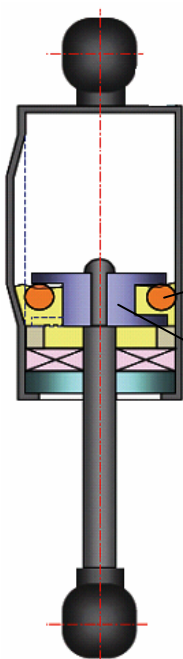


(参考：不具合箇所説明図)



バックドア

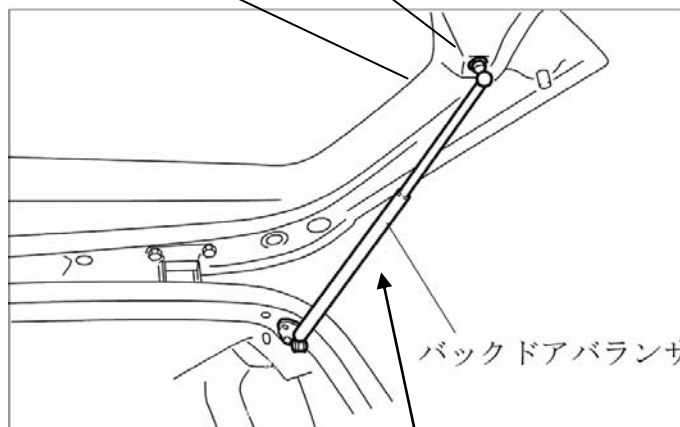
バックドアバランスのドア取付部



Oリング

ピストン

シリンダ



バックドアバランス

不具合発生箇所

バックドアバランスの構造

バックドア開閉の際、急激に開閉しないよう取り付けられているバックドアバランスのシリンダ内部のピストンに装着されているOリングが膨潤してピストンとの密着が悪くなり、減衰力が低下するものがある。そのため、バックドアの開く速度が早くなる、又、早く開いた反動でバックドアが上下にゆれることがあり、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、バックドアを支えているバックドアバランスのドア取付部が破損しドアが下がり、頭などに怪我をするおそれがある。